

九州電力への厳正な指導・監督を求める意見書

鹿児島県阿久根市は、川内原子力発電所から30キロ圏内にあり、緊急時防護措置準備区域（UPZ）圏内である。川内原子力発電所で災害が発生した場合、広域的に重大な被害があることを阿久根市民は十分に認識しており、同発電所の安全対策・災害時対策は、市民の生命と財産に直結する問題である。

原子力規制委員会の新規制基準への適合性を確認する審査へ九州電力が申請した内容に対して、実行する対策が決して安全のレベルを下げることなく、早急に実行されるよう指導・監督、九州電力の対応によっては厳正な対処を強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年3月25日

鹿児島県阿久根市議会